

あさか
安積開拓のフロンティア精神が誘う挑戦の街・郡山市

神社やお寺で自分と向き合う

モニター 3つのリトリート

モニター
募集
(参加無料)

江戸時代には奥州街道の宿場町、明治時代には国家事業として安積開拓あさかかいたく・安積疏水あさかそすいの開削※が行われた郡山。遠方から訪れた旅人や、郷里を離れて従事した開拓者は、時に希望を、時に不安を胸に郡山を訪れました。そんな人々の拠り所となったのは、神社やお寺、和菓子屋さんでした。情報があふれ、ストレスフルな日々の中、郡山の神社やお寺で、しばしデジタルデトックス。「自分を見つめる時」を過ごしてみませんか？

※水源が乏しかったこの地を潤すために、遠く離れた天空の「猪苗代湖（標高 514m）」から、郡山（安積エリア）に全長130kmの水路を完成させ、その豊かな水により、飛躍的な発展を遂げた。

各施設
定員 **10名**

申込締切日は
開催日の2日前の17:00
(定員になり次第終了)

各回老舗和菓子店の
お菓子付き

PLAN A

400年以上の歴史を持つ庫裡

善導寺くわんどうじ

「写仏」で願いと向き合い、
「木魚」で迷いを払う

日時 10/15 (日) 14:00-15:30
11/3 (祝・金) 14:00-15:30

集合場所：善導寺

(郡山駅から徒歩9分)

住所：郡山市清水台1丁目1-23



PLAN B

開拓者の心の拠り所

開成山大神宮かっせいさん

祈りを伝える「正式参拝」と
「水引バンド」作り

日時 10/15 (日) 16:00-17:30
10/26 (木) 16:00-17:30

集合場所：開成山大神宮

(福島交通バス「開成山」徒歩すぐ)

住所：郡山市開成3丁目1-38



PLAN C

「禅語」や「茶礼」も学べる

大慈寺だいじじ

今ここに集中する
「マインドフルネス椅子坐禅」

日時 10/26 (木) 10:00-11:30

集合場所：大慈寺

(郡山駅から徒歩12分または

福島交通バス「清水台」徒歩2分)

住所：郡山市清水台2丁目2-11



< 主催・問合せ > (一社) 郡山市観光協会 TEL:024-954-8922

〒963-8003 福島県郡山市燧田195 JR 郡山駅 2F

< 協力 > 郡山市

※雨天決行

※解散後は境内や町の周辺散策を
お楽しみください

< 申込みはこちら >



リトリートの流れ

90分の流れとしては、

- ①「宮司や住職による境内のご案内と参拝」
- ②「心にしみる法話や講話」
- ③「自分と向き合うリトリート体験」
- ④「地元の和菓子でほっこりタイム」

ご提供する体験は、施設によって異なりますので、ご自身の目的やご興味に合わせてお選びください。

※施設によっては、上記「2」と「3」の順序が逆になる場合もありますがご了承ください。 ※最後に、今回の体験のアンケートをご記入いただきます。



善導寺でのリトリート

「写仏」で願いと向き合い、「木魚」で迷いを払う



お寺について

その歴史は古く、安土桃山時代の1579(天正7)年に創建。有形文化財に指定されている鐘楼や、松尾芭蕉の句碑などの見どころも多い浄土宗のお寺です。現在の中村住職は、なんと34代目。お子さん向けの寺子屋や、マルシェの開催など、開かれたお寺を目指していらっしゃいます。



リトリート体験

お寺に足を運ぶ意味や、仏教に触れる価値を聞くことで、お寺がもっと身近に感じられるようになるでしょう。また、写仏(仏様の絵を模写すること)や、たった一つの願掛けで、自分が一番欲しているものと対峙できるはず。

<中村住職からひと言>

集まった皆さんが笑顔になれるような時間にできればと思います。



和菓子タイムのお菓子

郡山が宿場町として栄えていた頃から、このお寺の門前菓子(お寺にお供えするお菓子)を提供していた「柏屋」の「薄皮饅頭」。日本三大饅頭としても有名です。



<柏屋>
薄皮饅頭



開成山大神宮でのリトリート

祈りを伝える「正式参拝」と「水引バンド」作り



神社について

明治時代、歴史に残る長さの水路を完成させた開拓は、3年におよびました。作業者の中には、故郷を離れた寂しさや、見知らぬ者同士の衝突なども、時にはあったそう。この神社は、そんな人々の心の拠り所として、1876(明治9)年に建てられました。伊勢神宮の御分霊をいただいた唯一の存在。「東北のお伊勢さん」と親しまれています。



リトリート体験

お賽銭箱の下ではなく、拜殿に昇殿しての「正式参拝」や「巫女舞」の鑑賞ができます。知っているつもりで間違っていた参拝のお作法や、神様との向き合い方への理解を通し、自分に気づく瞬間があるでしょう。「安積開拓」を支えたこの場所で、縁起物の「水引き飾り」も楽しめます。

<宮本宮司からひと言>

今も息づく開拓者精神や、日々の向き合い方についてもお伝えします。



和菓子タイムのお菓子

1963(昭和38)年創業の「菓子処ヤナギ屋」が、安積開拓に従事した人々の暮らしに思いを馳せ、商品化した逸品です。



<ヤナギ屋>
開成山開拓中



大慈寺でのリトリート

今ここに集中する「マインドフルネス椅子坐禅」



お寺について

住宅街に閑かに佇む開山100年(創建大正12年)、曹洞宗の現代風寺院。牡丹や蓮、紅葉など季節ごとに色とりどりの趣を見せる境内はご近所さんの密かな癒しスポットだとか。定期的に行われる椅子坐禅は初めて坐禅を経験する方に人気で、穏やかな安倍住職が優しく迎えてくれます。



リトリート体験

「頭を空っぽにしたい」「一旦スイッチを切り替えたい」頑張っている自分に、マインドフルネスな時間をプレゼントしませんか? 静かな本堂の中での椅子坐禅を通して、身体と心を整え、癒しの時間を過ごしていただけます。

<安倍住職からひと言>

お寺や仏教について学びながら、あるがままの自分に出会いましょう。



和菓子タイムのお菓子

明治32年清水台で創業した「平田屋」。安積開拓を象徴する和菓子「一本の水路」は郡山銘菓として愛され、日本遺産「一本の水路ブランド」認証産品になっています。



<平田屋>
郡山銘菓
一本の水路

応募条件

- ・本企画は郡山市の文化財保護と、魅力ある観光商品の開発を目的とする事業の一環として行っております。本取組の検証のために、モニター終了後、アンケートをご記入いただきます。
- ・小学生以下のお子様の参加は、誠に申し訳ございませんがご遠慮ください。
- ・当日体調不良な方は、参加をご遠慮ください(当日連絡先: 024-924-0012 こおりやま観光案内所)。